



月刊 令和2年 親栄 第7町内会



6月号



小学校入学前にジフテリアに感染してしばらく入院治療を受けた。ワクチンなどのお陰で日本では21世紀になって発症例はないそうだが、致死率が高い恐ろしい病気だ。小さい頃は破傷風や狂犬病(野犬が多かった)など「恐ろしい」病気が沢山あって、誰それが感染して死んだという噂(都市伝説?)を良く耳にした。

東京で生活している時は、蚊が媒介する日本脳炎が身近な病気で、またHIV(エイズ)ウイルスの感染にマスコミが大騒ぎした。ここまで良く生き残ってきたものだと思分でも時々思います。

北郷親栄第7町内会 副会長 綿谷 隆

上半期の事業について

前回の回覧(5月15日)で親栄第7町内会の今期事業予定をお知らせしましたが、三役会で上半期の事業で新型コロナウイルス感染拡大につながる行事等は中止する方針を決めました。

6月に予定していた「パークゴルフ大会」7月の「子ども夏まつり」は残念ながら中止とします。楽しみにされていた方も多いと思いますが、現時点では開催は難しいと判断しました。

夏休みラジ体操は実施したいと考えています。スタンプ押しなどの方法を工夫しながら、濃厚接触が起きないように配慮する予定です。

ただ今年の夏休み期間は変更になるとの報道も出ているので、また状況が変わるかもしれません。

四丁目サロンは3月から休止が続いています。高齢者の場合、ウイルスに感染すると重篤化する危険性が高いので、再開の時期は慎重に見極めたいと思います。またこれら事業の休止によって執行できなくなった予算はごみステーションの整備に使うこととし、町内の環境美化を一層推進します。

昨年から従来のごみサークルを、「箱型組み

ごみステーションの交換作業を行います

立て式ごみボックス」に交換する作業を行っています。このごみボックスはキッチンと使用すればカラス被害がほぼ無くなります。

第7町内会管理のごみステーションは現在23カ所、その内5カ所は昨年箱型ボックスに交換しました。今期はさらに11カ所で交換作業を行います。但し車道に大きくはみ出すような場所には設置できません。

5月末から順次、社会環境部の役員が交換作業を行う予定です。札幌市から助成がありますが、町内会の実負担は1基24,300円です。

残っているごみサークル、また新たに造設依頼がきている場所については別途検討します。



四丁目サロン

しばらくの間休止します。
皆さんとお話ができなくて残念です。再開を楽しみにもう少し？辛抱です。

毎回町内会役員やボランティアが手作りした料理を頂きながら楽しい時間を過ごしています。ぜひご参加下さい。

事前申込みは必要ありません。
詳しい内容は

町内会事務局
(872-2447)まで問合せ下さい。

